

つり技術を高め、より楽しいつりを
つりマナーを守り、より気持ちの良いつりを
自然環境を大切に、いつまでも楽しいつりができるように
仲間と共に楽しむために

上田労働釣

「上田勤労者つりの会」会報

http://uedaroutyou.jimdo.com/

発行責任者 渡部 昭和
連絡先 〒386-0155
上田市蒼久保1056-16
0268-35-0783(fax兼)
発行日 2015年3月10日
69号

第十八回定期総会開催

十二月七日、第十八回定期総会が開かれ、一年間の活動を振り返りながら、来年の活動を話し合いました。また、会計報告と共に、新年度の役員も提案されましたのでご紹介いたします。

今年の活動は、二月八日の新年会ではじまり、十二月七日の定期総会で幕を閉じましたが、十月六日の河川清掃が台風十八号で中止となった以外は無事に行うことができました。

とりわけ八月四日の流し釣り大会には大勢のお子さんの参加があり、全体で二十八名という最近では最もたくさん参加となりました。

一方、数年来の念願でもあつた遠征は今年もできず、海釣りやワカサギ釣りが実現できませんでした。今年こそはどれか一つでも実現したいものです。

今年の計画

新年会	2月8日(日)
フナ釣り大会	5月10日(日)
東京労働釣連交流会	6月27日(土)~28日(日)
流し釣り大会	8月2日(日)
	雨天の場合は8月9日に延期します
河川清掃	10月4日(日)
健康祭り	10月18日(日)
ワカサギ釣り	
遠征	
その他ご要望に応じて	

賀正



新年おめでとございます。健康やかな新年をお迎えのことと思えます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年暮れには選挙戦の多忙な時期の定期総会となりました。年末と総選挙という時節柄、参加者も少ない面での二の足を踏むような現象



深は季節によって様々な表情も魅せてくれます。本当に素晴らしいです。季節の移り変わりを肌で感じる事が出来るんです。普段の生活では意識もしてない事でも深では自然に肌で感じます。(あるブログから)

平和で安定した生活でこそ楽しい釣りが出来る

こんなことをやってみよう、そんな要望をお待ちしています。ぜひ楽しい企画案をお寄せください。

募集

今年度役員

会長	渡部昭和	
副会長	北沢友典	フナ担当
事務局長	柄澤義郎	
会計	会長兼務	会報担当
幹事	鳥毛道夫	フナ担当
"	中村一樹	流釣担当
"	大石信之	HP担当
"	山下 潤	

渓流釣りの魅力

渓流釣りの魅力は、やはり大自然の中で自然を肌で感じて遊べることではないでしょうか。

都会で生活をしていれば、本当に新鮮に感じると思いますが、釣り以外にも、キャンプや近くの温泉に行くのも楽しいですし、素晴らしい自然を写真に残すのも良いですね。

釣談議

高年齢者の私だけでなく、非正規雇用の若者たちは益々拡大され、日々の生活にさえ事欠く状態では釣りどころの話ではない現実を、何としても許すことはできません。

「平和で安定した生活でこそ楽しい釣りが出来る」を合言葉に全国の釣り仲間と連携して、今年の活動をして行くにはありませんか。

釣り人の新年は解禁から一般の皆さんの正月と合わせる。新年は二度迎えられる幸運な人々だ。とは言え、釣りの仲間の多くは右手に釣竿、左手に憲法だから忙しい。倍どころの話ではない。どういふ悲鳴をあげればいいのかからしない。さて、今年の新年はどうなるか。例年より寒く感じているのは年のせいだろうか。胸長を履いて雪の中を一時間ももぐ元気がもはや失ってしまったが、水があれば竿を出したくなる習性はどいうわけかわからない。時間さえ取れば行くことだろうと思つ。三月一日に集団的自衛権に反対する市民運動を立ち上げた。ピースボートの川崎哲さんを招いての記念講演会は大成功だったが、人集めに一汗かいた。おかげで川には行かれない。何時になつたら行かれるのか段々不安になつてくる。が、絶対に三月中には行つてやる。そして、去年釣った奴を釣つてやると思つ。安倍首相の国会答弁を聴いていると愚にもつかないことをペラペラとしゃべり続けている。見ていてこちらが苛立つてくる。こんな調子では、釣に行つても「たき釣り」ばかりになつてしまつたのではないかとさえ思つ。

二月八日釣新年会

さあ解禁だ！



もまるで落語が漫才。

柄澤さんのルアー釣りは特別で、2m程度の道糸にルアー

を括り付けてエサ釣りに流すだけ。そんなバカなこと、なんて

思わないでください。それで釣れたんですか

ら。どうしたら釣れるか教えるとい

二月十六日の解禁を前にして、上田釣新年会が行われました。

写真は、今年も頑張るぞと決意をこめての「カンパイ」。これで一年の釣果も決まります。

新年会では釣りの話をしてきていきました。

解禁日に出かけたぞ

1尾6300円のヤマメ

19日上流部では全くアタ

りがない情けない結果だったが、下流部でヤマメ釣りに作戦を変更した。

釣り人が何人かいたが、こ

こでも釣れていないとのことだ。

せめて1尾でもと粘り、ようやく20匹ほどのヤマメを釣ることができた。

帰宅して妻に釣果を聞かれ、「6300円のヤマメを釣ってきたよ」と報告。

年券が6300円ですので、1尾6300円となりこんな高価な魚はとも食べられないと笑われた。

今日から「弥生」昼間の冷たい雨が、夕刻から雪になった。

あと1ヶ月ほどで、ヤマメキも咲きはじめ「毛鉤釣り」のシーズンが待ちどろしい日々です。(W)

すげー雪

19日、ある会議を失礼して大門川の標高おおよそ90

0m地点まで行ってみた。国道の除雪は十分に行われていて、走行には何の心配も

いらぬ。その除雪された道の両側は、寄せられた雪の壁が約1m以上もあり、とても駐車できる場所はない。

かろうじて駐車できそうな場所を見つけ、川へ降りようとしたがその雪の深さには50cmから70cmと、困難を極めた。

そんなに苦労して入ったが、全くアタリもなく何とも情けない結果で疲れだけが残った日でした

解禁日に行ってきたし

昼から3時までで225cm11尾でした。(溪)

散々だった「解禁日」

2月16日、待ちに待った解禁日。我ら釣り人の「元旦」です。何があってもと、いろいろな仕事をやり繰りして、出掛けてきました。

快晴。無風。絶好のコンディション。「今日はいけるかも」と二人笑みがこぼれます。

午前9時半から昼食抜きで午後1時半まで手を変え、場所を変え頑張りました。が、ノーフィットシュ。アタリさえとれず完封負けでした。

八木沢 大石

溪流釣り、上田の千曲川支流で解禁待ちわびた釣り客楽しむ

上小漁業協同組合(上田市)管内の千曲川支流で16日、溪流釣りが解禁された。神川、鹿曲(かくま)川、依田川などに解禁を待ちわびた釣り客たちが集まり、ヤマメやイワナ釣りを楽しんだ。

上田市真田町長(おさ)の四日市橋近くの神川では午前9時ごろ、7人の釣り客が清流に釣り糸をじっと垂らしていた。毎年、解禁日に訪れるという長野市戸隠の会社員原

山一利さん(64)は同8時半ごろに開始。少しづつ場所を変えながら「釣れても釣れなくても楽しみ。でも、1時間くらいやって駄目だったら帰るのかな」。同6時ごろに来た上田市御所の沓掛勝也さん(71)は同9時までにヤマメを6匹釣った。「日が出てきて、やっと釣れてきた。これだけあれば満足です」と笑顔だった。

同漁協は13日までに、体長15〜18センチほどのヤマメとイワナの成魚500キロずつを管内の河川に放流した。今後、4〜9月に6回に分けてさらに計4・3トンを放す。溪流釣りは9月30日までで、遊漁料は1日券1300円、年間券6400円。溪流釣りはこの日、佐久漁協と南佐久南部漁協管内の河川でも解禁された。

「溪流9条の会」今年秋までの計画

溪流文庫交流会

6月6日(土)午後5時から夕食・交流会
「岩魚庵」岩手県花巻市大迫亀ヶ崎森21-8 電話は無し
会費は2,000円。
布団は10組だけ。シュラフを。酒・つまみ・収穫物の提供を。

川内村・放射能測定釣行会

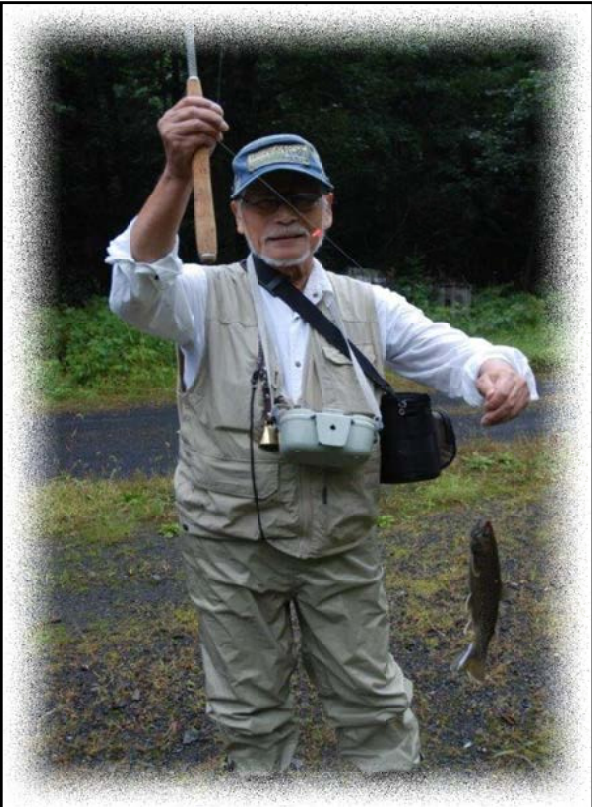
5月23日(土)~24日(日) 集合は23日正午、「川内の湯」駐車場
参加費 8,000円 一泊2食・保険代

小谷の隠れ家、温泉と交流釣行会

6月13日(土)~14日(日) 集合は13日夕方現地へ
場所 長野県小谷村 道の駅の近く
会費 5,000円
シュラフ持参で、酒とつまみの提供を

木曾町の釣りとキノコの旅

9月26日(土)~27日(日)
場所 「のりえの家」長野県木曾郡木曾町新開7875
会費 5,000円(一泊2食、宴会費込み)



埼玉県在住で上田釣会員の相川民蔵さんが、昨年の健康祭りの前にお亡くなりになりました。80歳でした。前号の記事が遺稿となりました。相川さんはイフガオ・アシン川に小規模水力発電設置活動に取り組みまれました。写真は、最後の北海道釣行でのものです。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。